

- 問1

7世紀後半、白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に大敗した倭国（日本）は、大陸からの侵攻に備えて九州北部の防衛を強化しました。この際、軍事・行政の拠点であった大宰府を防御するために、その北側に築かれた大規模な土塁と水堀からなる防衛施設の名称を選びなさい。（2022年 神奈川県公立入試 類似）

1. 水城

2. 前方後円墳

3. 環濠集落

4. 板付遺跡
- 問2

聖徳太子が定めた十七条の憲法の目的や内容について、当時の時代背景を踏まえて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 岐阜公立入試 類似）

1. 仏教や儒教の教えを役人の道徳的規範とすることで、天皇を中心とした国家体制の確立を目指した。

2. 唐の律令制度をそのまま導入し、土地や人民を国家が直接支配する公地公民の原則を確立した。

3. 武士の間で起こる領地争いを公平に裁くため、日本で初めての武家独自の裁判基準を示した。

4. 身分に関わらず才能のある人物を役人に登用するため、位階によって帽子の色を分ける制度を整えた。
- 問3

7世紀後半、皇位継承をめぐる「壬申の乱」という大規模な内乱に勝利し、都を再び飛鳥地方に戻して、天皇を中心とした強力な中央集権国家の土台を築いた人物は誰か。（2022年 大分県公立入試 類似）

1. 天武天皇

2. 天智天皇

3. 聖徳太子

4. 桓武天皇
- 問4

7世紀から8世紀にかけての律令国家形成期の出来事について、天武天皇の事績として正しい記述はどれか。（2022年 大分県公立入試 類似）

1. 飛鳥地方に都を戻して飛鳥浄御原宮で即位し、中央集権化のために「天皇」という称号や「日本」という国号を使い始めたとされる。

2. 都を近江大津宮に遷し、日本最古の戸籍とされる庚午年籍を作成して、国民の把握に努めた。

3. 唐と新羅の連合軍に大敗した白村江の戦いを受けて、九州沿岸に防人や水城を配置して国防を強化した。

4. 遣隋使を派遣して大陸の進んだ制度を学び、仏教を政治の柱とするために四天王寺や法隆寺を建立した。
- 問5

7世紀後半、朝鮮半島での「白村江の戦い」において唐・新羅の連合軍に大敗した倭（日本）は、大陸からの侵攻に備えて国防を強化しました。この時、西日本の各地に山城を築き、九州の沿岸に「防人」を配置した人物は誰ですか。（2016年 秋田県公立入試 類似）

1. 中大兄皇子

2. 聖武天皇

3. 白河上皇

4. 足利義満
- 問6

7世紀の日本が遣隋使の派遣や大化の改新を経て、急速に律令制度を導入し、中央集権体制を確立しようとした背景について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2024年 山梨公立入試 類似）

1. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れたことで、対外的な脅威に対抗できる強力な国家体制を築く必要があったため。

2. 承久の乱によって朝廷の権威が失墜したため、天皇の力を再び強めるための新しい法律が必要になったため。

3. 建武の新政において、公家と武士の双方を納得させるための新しい裁判基準を定める必要があったため。

4. 元の襲来（元寇）を受けた経験から、九州沿岸の警備を強化するために中央から地方へ命令を伝える仕組みを整えたため。
- 問7

7世紀の日本における政治的な変遷をたどると、645年に蘇我氏を打倒した「乙巳の変」をきっかけに大きな改革が始まりました。この改革の中心人物であり、後に近江大津宮で即位して天智天皇となった人物は誰ですか。（2022年 静岡公立入試 類似）

1. 中大兄皇子

2. 聖徳太子

3. 中臣鎌足

4. 大海人皇子
- 問8

7世紀後半に起こった「壬申の乱」の経緯とその結果について述べた文として、正しいものはどれか。名称や関係性に注目して選びなさい。（2024年 高知公立入試 類似）

1. 天智天皇の弟である大海人皇子が、天智天皇の子である大友皇子を破って即位した。

2. 中臣鎌足が中大兄皇子と協力して蘇我氏を倒し、大化の改新を開始した。

3. 聖徳太子が推古天皇の摂政となり、憲法十七条や冠位十二階を制定した。

4. 桓武天皇が新しい政治を行うため、都を平城京から平安京へと移した。
- 問9

飛鳥時代、聖徳太子が604年に定めた「十七条の憲法」の第一条には、「和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗（むね）とせよ」という一節があります。このように役人の心得を説き、天皇の命令に従うことを強調した主な目的として最も適切なものはどれですか。（2018年 大分県公立入試 類似）

1. 豪族どうしの争いを鎮め、天皇を中心とする中央集権的な国家体制を整えるため

2. 氏姓制度を強化し、有力な豪族が代々高い役職を独占する仕組みを維持するため

3. 唐の律令にならい、犯罪に対して厳しい刑罰を科すことで社会の秩序を保つため

4. 仏教を国教と定め、寺院を建立するための多額の税を民衆から徴収するため
- 問10

法隆寺の金堂に安置されている釈迦三尊像に見られる、中央の釈迦如来と左右の脇侍を配置した形式や、中国の北魏様式の影響を受けた特徴を持つ文化の名称として最も適切なものを答えなさい。（2021年 大阪公立入試 類似）

1. 飛鳥文化

2. 白鳳文化

3. 天平文化

4. 弘仁・貞観文化
- 問11

飛鳥時代、推古天皇の摂政であった聖徳太子が、天皇を中心とする国づくりを進めるために制定した、役人が守るべき道徳的な心得を何といいますか。（2018年 三重公立入試 類似）

1. 十七条の憲法

2. 御成敗式目

3. 武家諸法度

4. 公事方御定書
- 問12

推古天皇の即位や冠位十二階の制定などが記された7世紀初頭の歴史年表において、この時期に並行して栄えた文化の記述として、その特徴と中心地の組み合わせが適切なものを選びなさい。（2017年 愛媛公立入試 類似）

1. 日本最初の仏教文化であり、現在の奈良県にある飛鳥地方を中心に栄えた。

2. 唐の文化の影響を強く受けた国際色豊かな文化であり、平城京を中心に栄えた。

3. 天武天皇や持統天皇の時期を中心とし、薬師寺の造営などに見られる文化である。

4. 貴族が日本の風土や生活に合わせた文化を生み出し、平安京を中心に栄えた。
- 問13

663年の白村江の戦いにおいて、日本が百済の復興を支援したものの唐・新羅の連合軍に敗北した出来事は、その後の日本の国家づくりに大きな影響を与えました。この敗戦を受けた当時の日本の対応として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 福島県公立入試 類似）

1. 唐や新羅の侵攻を恐れ、大宰府の北側に水城を築き、各地に山城を作って防衛を強化した。

2. 新羅と対抗するために、それまで対立していた高句麗と軍事同盟を結んで朝鮮半島へ再進出した。

3. 唐との国交を完全に断絶し、遣唐使の派遣を停止することで海外の争いから距離を置いた。

4. 敗戦の責任を問い、中大兄皇子を退位させて、新羅から受け入れた仏教を中心とした政治に切り替えた。

- 問1 飛鳥時代、有力な豪族として聖徳太子（厩戸皇子）と協力し、仏教を広めるとともに天皇を中心とした国づくりを進めた人物はだれですか。
（2020年 熊本県公立入試 類似）
1. 蘇我馬子 2. 蘇我入鹿 3. 蘇我稻目 4. 物部守屋
- 問2 672年に発生した古代日本最大の内乱である「壬申の乱」は、どのような状況下で起こった出来事ですか。その背景として最も適切な説明を選びなさい。
（2019年 香川公立入試 類似）
1. 天智天皇の死後、その跡継ぎとなる皇位継承をめぐる、天皇の弟と子の間で争いが起きた。 2. 聖徳太子の死後、蘇我氏が政治の実権を握り、独裁的な政治を行ったことに不満が募った。 3. 大化の改新を進める中大兄皇子に対して、旧勢力の貴族たちが一斉に反旗を翻した。 4. 唐と新羅の連合軍に敗れた後、国防体制の整備をめぐる朝廷内が二つの勢力に分かれた。
- 問3 645年、中大兄皇子や中臣鎌足らが蘇我氏をたおしたことをきっかけに始まった政治改革では、どのような国家体制を目指したか。最も適切なものを選びなさい。
（2019年 香川公立入試 類似）
1. 天皇を中心とした中央集権的な国づくり 2. 有力な豪族による合議制に基づいた政治 3. 武士が政治の実権を握る封建的な仕組み 4. 外国の王をトップに据えた国際的な統治
- 問4 朝鮮半島西岸の百済旧領に近い位置で行われた白村江の戦いにおいて、唐・新羅の連合軍に敗れた日本は、大陸からの侵攻を恐れて国内の防衛体制を急いで整えました。このとき、九州の防衛拠点である大宰府を保護するために築かれた、大規模な土塁の名称を答えなさい。
（2025年 茨城公立入試 類似）
1. 水城 2. 大野城 3. 多賀城 4. 山城
- 問5 法隆寺の金堂に見られる、柱の中ほどに膨らみを持たせる「エンタシス」という技法や、その建築様式について正しく説明しているものはどれですか。
（2024年 岐阜公立入試 類似）
1. ギリシャなどの西方文化の影響がシルクロードを経て伝わった、飛鳥文化の特徴を示している。 2. 唐の先進的な文化を直接取り入れた、国際色豊かな天平文化の特徴を示している。 3. 日本独自の風土に合わせて発展した、優雅な国風文化の特徴を示している。 4. 禅宗の影響を受け、簡素で精神性を重んじた東山文化の特徴を示している
- 問6 飛鳥時代、聖徳太子が604年に定めた「十七条の憲法」の第一条には、「和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗（むね）とせよ」という一節があります。このように役人の心得を説き、天皇の命令に従うことを強調した主な目的として最も適切なものはどれですか。
（2018年 大分県公立入試 類似）
1. 豪族どうしの争いを鎮め、天皇を中心とする中央集権的な国家体制を整えるため 2. 氏姓制度を強化し、有力な豪族が代々高い役職を独占する仕組みを維持するため 3. 唐の律令にならい、犯罪に対して厳しい刑罰を科すことで社会の秩序を保つため 4. 仏教を国教と定め、寺院を建立するための多額の税を民衆から徴収するため
- 問7 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れた後、倭国（日本）の政権は、大陸からの侵攻を非常に強く警戒するようになりました。そのための防衛対策として、九州地方を中心に実施された内容として正しいものはどれですか。
（2024年 高知公立入試 類似）
1. 大宰府の北側に水城（みずき）を築き、沿岸部に防人（さきもり）を配置した 2. 元軍の再来に備えて、博多湾の沿岸に石築地（元寇防塁）を築いた 3. 東北地方の蝦夷（えみし）を制圧するために、多賀城を築き鎮守府を置いた 4. 白河上皇が北面の武士を組織し、御所の警備と寺社の強訴を防いだ
- 問8 推古天皇の摂政として、才能や功績に応じて位を与える冠位十二階の制度や、役人の心構えを示す十七条の憲法を定めた人物は誰か。
（2018年 北海道公立入試 類似）
1. 聖徳太子 2. 中臣鎌足 3. 天武天皇 4. 天智天皇
- 問9 飛鳥時代、推古天皇の摂政であった聖徳太子が定めた「冠位十二階」という制度について、その目的と仕組みを正しく説明しているものはどれですか。
（2016年 千葉県公立入試 類似）
1. 家柄にとらわれず、才能や功績のある人物を役人に登用することを目的とし、その地位を冠の色などで示した。 2. 有力な豪族の家柄を重視し、世襲によって代々高い役職を独占させることで、政治の安定を図った。 3. 土地と人民をすべて国家のものとし、位階に応じて区分田を割り当てることで、税制の基礎を築いた。 4. 各氏族に対し、その功績に応じて「姓（かばね）」を授けることで、天皇を中心とする身分秩序を固定した。
- 問10 663年に朝鮮半島で行われた「白村江の戦い」において、日本（倭）が唐・新羅の連合軍に敗れた後の出来事として、歴史的背景に合致する説明はどれですか。
（2017年 沖縄公立入試 類似）
1. 唐や新羅の侵攻に備えて、九州に水城を築き、防人という兵士を配置して国防を強化した 2. 大陸の影響を拒絶するため、遣唐使の派遣を完全に停止し、国風文化を育てる政策に転換した 3. 天皇中心の政治を諦め、有力豪族である蘇我氏に全ての政治権力を委ねる体制を整えた 4. 敗戦の責任を問い、中大兄皇子が政治の表舞台から退き、大王による豪族連合政治が復活した
- 問11 飛鳥時代から平安時代にかけて、日本の朝廷は先進的な制度や文化を学ぶために中国へ使節を派遣しました。この使節の名称にも使われており、日本の律令国家形成に大きな影響を与えた中国の王朝名を選びなさい。
（2023年 秋田県公立入試 類似）
1. 唐 2. 隋 3. 宋 4. 元
- 問12 中大兄皇子とともに政治改革を主導し、後にその功績を称えられて「藤原」という姓を授かり、平安時代の摂関政治へとつながる一族の祖となった人物は誰ですか。
（2017年 和歌山公立入試 類似）
1. 中臣鎌足 2. 聖徳太子 3. 小野妹子 4. 北条時政
- 問13 聖徳太子が行った政治改革のうち、「詔（天皇の命令）を承けては必ず謹め」といった記述が含まれ、仏教を敬うことや官吏（役人）が守るべき道徳を示したものはどれですか。
（2018年 大分県公立入試 類似）
1. 十七条の憲法 2. 冠位十二階 3. 大宝律令 4. 五箇条の御誓文

- 問1 飛鳥時代、仏教の受容に積極的であった蘇我馬子が、大陸から招いた技師の指導を受けて建立した、日本で最初の本格的な寺院を何といいますか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. 飛鳥寺 2. 法隆寺 3. 東大寺 4. 四天王寺
- 問2 7世紀から8世紀にかけての日本の政治と都の変遷について述べた記述において、聖徳太子を摂政に任命して小野妹子らを遣隋使として派遣した天皇と、710年に唐の都である長安を模して建設された都の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2025年 秋田公立入試 類似)
1. 推古天皇と平城京 2. 天武天皇と平城京 3. 推古天皇と大宰府 4. 天武天皇と大宰府
- 問3 672年に起こった壬申の乱のあとの政治的な変化について、当時の状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2025年 愛知公立入試 類似)
1. 勝利した天武天皇が、豪族の力を抑えて天皇の権威を高め、律令国家の建設を強力に推進した。 2. 乱を平定するために武士の力を借りた朝廷は、これを機に武士の政治的な実力を認めるようになった。 3. 乱はわずか一日で鎮圧されたため、それまでの豪族中心の政治体制に大きな変化は生じなかった。 4. 勝利した側が唐の制度をすべて廃止し、日本独自の貴族による合議制を確立させた。
- 問4 7世紀初め、聖徳太子は中国の進んだ制度や文化を取り入れることを目的として、小野妹子らを隋（ずい）へ派遣しました。この外交政策の名称として正しいものを、次のうちから選んでください。 (2015年 大分県公立入試 類似)
1. 遣隋使 2. 遣唐使 3. 遣明使 4. 朝鮮通信使
- 問5 7世紀の日本は、聖徳太子の政治や大化の改新（645年～）など、国家の仕組みが大きく変化した飛鳥時代に当たります。この時期に天皇を中心とする中央集権国家の建設が急がれた背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
1. 唐や新羅といった強大な外国の脅威に対抗するため、国内の統治体制を固める必要があったから 2. 地方の武士が力を持ち始めたため、その反乱を抑えるための軍勢力を整備したかったから 3. キリスト教の伝来による文化的な混乱を鎮め、仏教を中心とした国づくりを目指したから 4. ヨーロッパ諸国との貿易を円滑に進めるために、港の整備と度量衡の統一が必要だったから
- 問6 663年に朝鮮半島で起こった白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れた後、大和政権は九州の防衛を強化しました。このとき、博多湾から太宰府へ侵攻してくる敵を防ぐために築かれた、全長約1.2kmに及ぶ大規模な土塁と堀で構成された防衛施設を何といいますか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 水城 2. 防人 3. 山城 4. 烽火
- 問7 聖徳太子は十七条の憲法を制定した際、役人に対して「天皇の命令（詔）には必ず従わなければならない」という姿勢を強調しました。このような記述が盛り込まれた政治的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 奈良公立入試 類似)
1. 有力な豪族が対立し合っていたため、天皇を中心とした中央集権的な国家を目指す必要があったから。 2. 大宝律令に基づいた戸籍を作成し、すべての民衆に土地を平等に分配する仕組みを完成させたかったから。 3. 唐の制度を模範とした大規模な行政組織がすでに完成しており、その運用を円滑にするため。 4. 仏教を国教として強制し、法隆寺のような寺院の建立を最優先する国家方針を徹底させるため。
- 問8 聖徳太子が小野妹子を隋へ派遣した目的として、当時の日本の政治状況や国づくりの方針を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
1. 中国の進んだ制度や文化を直接取り入れ、天皇を中心とする中央集権的な国づくりを進めるため 2. 大宝律令を完成させるために、中国の法律の専門家を日本に招く交渉を行うため 3. 卑弥呼がかつて受けた「親魏倭王」のような称号を隋の皇帝から授かり、国内の統治を安定させるため 4. 菅原道真の建議に基づき、危険な渡海を伴う外交を縮小するための事前調査を行うため
- 問9 7世紀後半、天智天皇の死後に発生したその後継者をめぐる大規模な内乱について、この争いに勝利した大海人皇子が即位後に行った政治的な取り組みとして、最も適切なものはどれか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 天皇の権威を大幅に強化し、律令国家の完成に向けた新しい政治の仕組みを整えた。 2. 摂政や関白の役職を確立し、藤原氏が政治の実権を握る基盤を作った。 3. 武士の力を初めて政治に利用し、全国に守護や地頭を配置して統治を強めた。 4. 冠位十二階や十七条の憲法を制定し、家柄にとらわれない人材登用を目指した。
- 問10 飛鳥時代から江戸時代までの重要人物をまとめた記述において、壬申の乱での勝利を通じて即位し、天皇を中心とした国づくりを進めたとされる人物の事績として、最も適切な説明はどれか。 (2025年 栃木公立入試 類似)
1. 飛鳥浄御原令の編纂や、日本初の本格的な都とされる藤原京の造営に着手した。 2. 冠位十二階や十七条の憲法を制定し、家柄にとらわれない人材登用や政治の心得を示した。 3. 墾田永年私財法を出し、開墾した土地の永久私有を認めることで農地の拡大を図った。 4. 律令政治の立て直しを目的として、都を平城京から平安京へと移した。
- 問11 7世紀前半、聖徳太子（厩戸王）や蘇我氏が活躍した時期に栄え、日本で最初の本格的な仏教文化となったものを何というか。 (2017年 岐阜公立入試 類似)
1. 飛鳥文化 2. 白鳳文化 3. 天平文化 4. 国風文化
- 問12 6世紀末から7世紀前半にかけて、推古天皇の摂政であった聖徳太子や大臣の蘇我氏らが中心となって発展した、日本で最初の本格的な仏教文化の名称として正しいものを選びなさい。 (2017年 愛媛公立入試 類似)
1. 飛鳥文化 2. 白鳳文化 3. 天平文化 4. 国風文化
- 問13 聖徳太子が制定した「十七条の憲法」の目的として、当時の政治的な背景から考えて最も適切な説明はどれか。 (2024年 徳島公立入試 類似)
1. 豪族どうしの争いを鎮め、役人としての自覚を持たせることで天皇中心の政治を目指した。 2. 氏姓制度を維持するために、有力な豪族が代々高い官職を独占することを認めた。 3. 唐の優れた法律にならい、日本で初めてとなる刑罰のきまりと政治の仕組みを明文化した。 4. 神話の時代から続く天皇の歴史を記録することで、天皇による統治の正当性を内外に示した。
- 問14 701年に大宝律令が制定された際、政治の中心地として機能していた都について述べた文として、正しいものはどれですか。なお、この都は現在の奈良県橿原市付近に位置しており、日本で初めての本格的な都城（街並みが整備された都）として知られています。 (2022年 大阪公立入試 類似)
1. 中国の都にならって整備された日本初の本格的な都城である藤原京 2. 聖武天皇の時代に国際色豊かな文化が栄えた平城京 3. 孝徳天皇によって難波の地に置かれ、大化の改新の舞台となった難波京 4. 桓武天皇によって遷都され、平安時代を通じて政治の中心となった平安京

- 問1 663年の白村江の戦いにおいて唐・新羅の連合軍に大敗したのち、倭（日本）は国家存亡の危機に直面しました。この事態を受けて即位した天武天皇が、天皇を中心とする中央集権体制を確立するために、人々の氏姓を整理し、全国規模で初めて作成した戸籍を何と呼びますか。 （2024年 鳥取公立入試 類似）
1. 庚寅年籍 2. 庚午年籍 3. 班田収授法 4. 墾田永年私財法
- 問2 白村江の戦いにおける日本の敗北は、その後の日本の政治体制にどのような影響を与えたと考えられますか。その背景と目的を説明した文として最も適切なものを選んでください。 （2022年 静岡公立入試 類似）
1. 唐や新羅による侵攻の危機に直面したため、天皇中心の中持集権国家を急いで確立し、国力を強化しようとした。
2. 朝鮮半島での勢力を完全に失ったため、大陸との交流を一切断ち切り、国風文化を発展させるきっかけとなった。
3. 地方の豪族が独自に軍隊を持つことを奨励し、各地の守りを固めさせることで軍事力の分散を図った。
4. 唐の制度を模倣することをやめ、日本の伝統的な部族連合体制をより強化することで結束を高めようとした。
- 問3 7世紀、日本は友好関係にあった百済が滅亡した際、その復興を支援するために朝鮮半島へ大軍を送りました。このとき、日本軍が白村江で戦い、大敗を喫した相手である二つの国の連合軍として正しいものを次の中から選びなさい。 （2023年 福井公立入試 類似）
1. 唐と新羅 2. 隋と新羅 3. 唐と高句麗 4. 元と高麗
- 問4 7世紀後半、日本（倭国）は朝鮮半島への出兵で大敗したことをきっかけに、急速に国家体制の整備を急ぐこととなりました。この時期の歴史的な流れについて説明した文として、正しいものはどれですか。 （2020年 奈良公立入試 類似）
1. 白村江の戦いでの敗戦後、国内の守りを固める必要が生じ、のちに壬申の乱を経て実権を握った天武天皇らが藤原京の造営や律令の整備を進めた。
2. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に勝利したことで、日本は朝鮮半島での影響力を強め、その記念として藤原京を造営した。
3. 壬申の乱で勝利した持統天皇が、百済を救援するために白村江の戦いを引き起こし、その戦費をまかなうために藤原京から平城京へ遷都した。
4. 藤原京を造営した後に白村江の戦いが起き、その混乱に乗じて壬申の乱という後継者争いが発生した。
- 問5 天智天皇の死後、その後継者をめぐって起きた672年の壬申の乱に勝利し、天皇を中心とした強力な支配体制の確立を目指した人物は誰か。 （2018年 岡山公立入試 類似）
1. 聖徳太子 2. 天武天皇 3. 中大兄皇子 4. 桓武天皇
- 問6 「第一条に、和をなによりも大切なものとする」「第二条に、仏・法・僧の三つの宝を敬うこと」「第三条に、天皇の命令を承ったときは必ず謹んで従うこと」といった内容が記されている資料の、歴史的な背景として最も適切なものはどれですか。 （2023年 長崎公立入試 類似）
1. 豪族同士の争いを鎮め、天皇を中心とした中央集権体制の基礎を築こうとした。
2. 遣唐使によってもたらされた最新の法律制度をそのまま導入し、法治国家を目指した。
3. 武士が政治の実権を握ったため、朝廷の権威を取り戻すための軍事的な規則を定めた。
4. 仏教を国教として定め、寺院が政治に介入することを認める特権を与えた。
- 問7 7世紀後半の日本の政治情勢について、壬申の乱に勝利した天武天皇が、天皇を中心とする中央集権体制をさらに強めるために実施した制度や仕組みの説明として、適切なものはどれか。 （2021年 埼玉公立入試 類似）
1. 豪族たちを天皇を頂点とする新たな序列に組み替えるため、八色の姓を定めた。
2. 有力な豪族であった蘇我氏を滅ぼし、公地公民の原則を打ち出した。
3. 律令を完成させ、日本で初めてとなる本格的な都である藤原京を完成させた。
4. 班田収授法を停止し、開墾した土地の永久私有を認める法律を制定した。
- 問8 7世紀後半、日本（倭）が「白村江の戦い」で唐・新羅の連合軍に敗れた後、九州地方では大規模な防衛施設の建設が進められました。大宰府を守るために築かれた、全長約1.2kmにおよぶ巨大な土塁と、背後の山に築かれた朝鮮式山城の組み合わせとして正しいものはどれですか。 （2025年 茨城公立入試 類似）
1. 水城と大野城 2. 鴻臚館と多賀城 3. 屋島城と基肄城 4. 金田城と板付遺跡
- 問9 7世紀初め、聖徳太子は中国の進んだ制度や文化を取り入れることを目的として、小野妹子らを隋（ずい）へ派遣しました。この外交政策の名称として正しいものを、次のうちから選んでください。 （2015年 大分県公立入試 類似）
1. 遣隋使 2. 遣唐使 3. 遣明使 4. 朝鮮通信使
- 問10 白村江の戦いで唐と新羅の連合軍に敗れた日本は、大陸からの侵攻に備えて国防を強化しました。その際、九州の大宰府を守るために築かれた土塁と堀の名称、および九州沿岸の警備についた兵士の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 （2024年 香川公立入試 類似）
1. 水城（みずき） — 防人（さきもり）
2. 多賀城（たがじょう） — 健児（こんでい）
3. 屋島城（やしまのき） — 東山道兵
4. 山城（やまじろ） — 武士（ぶし）
- 問11 律令国家の形成過程において「公地公民」という原則が示された目的として、当時の社会状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 （2023年 島根公立入試 類似）
1. 豪族による土地や人民の私有を禁じ、朝廷が全国の土地と人民を直接把握することで、徴税や統治の基盤を固めるため
2. 農民の開墾意欲を高めるために、新しく耕した土地を永久にその人の私有地として認めるため
3. 地方の豪族に一定の土地の支配権を残し、朝廷に協力的な姿勢をとらせることで内乱を防ぐため
4. 仏教の教えに基づき、すべての土地は神仏のものであるとして、寺院が土地を管理する体制を作るため
- 問12 飛鳥時代、聖徳太子が仏教を政治に取り入れた影響を受け、各地の有力な一族が競って寺院を建立しました。このような寺院建立の主な目的や当時の状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2021年 島根公立入試 類似）
1. 豪族が自らの経済力や政治的な権威を周囲に示すため、一族の氏寺として建立した。
2. 聖武天皇が仏教の力によって国家の災いを取り除こうと考え、全国に一律の規格で建立した。
3. 地方を治める国司が、天皇の代替わりのたびに新しい行政拠点として建立した。
4. 武士が戦乱の世を逃れ、極楽往生を願って山奥に阿彌陀堂を建立した。
- 問13 7世紀後半、皇位継承をめぐって起こった古代最大の内乱である「壬申の乱」に勝利し、即位した天皇が行った政策として最も適切なものはどれか。 （2021年 埼玉公立入試 類似）
1. 日本最初の銅銭とされる富本銭を鑄造し、天皇を中心とする強力な支配体制を築いた。
2. 冠位十二階を定め、才能のある人物を役人に登用する道を開いた。
3. 武士の力を抑えるために、全国に国分寺や国分尼寺を建てるよう命じた。
4. 和同開珎を鑄造し、唐の長安をモデルとした平城京へと都を移した。

- 問1 7世紀後半、皇位継承をめぐる起きた「壬申の乱」という大規模な内乱に勝利し、都を再び飛鳥地方に戻して、天皇を中心とした強力な中央集権国家の土台を築いた人物は誰か。 (2022年 大分県公立入試 類似)
1. 天武天皇 2. 天智天皇 3. 聖徳太子 4. 桓武天皇
- 問2 飛鳥文化が栄えた時代の歴史的な出来事について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 滋賀公立入試 類似)
1. 西暦607年に小野妹子が遣隋使として派遣され、大陸の優れた制度や文化が持ち込まれた。 2. 鑑真が来日して唐招提寺を建立し、仏教の正しい戒律が日本に伝えられた。 3. 聖武天皇が国ごとに国分寺を建て、奈良に東大寺の大仏を造立させた。 4. 空海や最澄が唐から新しい仏教を伝え、比叡山や高野山に寺院が開かれた。
- 問3 7世紀初め、聖徳太子は中国の進んだ制度や文化を取り入れることを目的として、小野妹子らを隋（ずい）へ派遣しました。この外交政策の名称として正しいものを、次のうちから選んでください。 (2015年 大分県公立入試 類似)
1. 遣隋使 2. 遣唐使 3. 遣明使 4. 朝鮮通信使
- 問4 古代の権力争いに関する記録において、蘇我氏が渡来人の持つ高度な技術や知識を背景に勢力を伸ばし、対立する物部氏を退けて政治の実権を握った背景について、正しい説明はどれか。 (2025年 岡山公立入試 類似)
1. 蘇我氏は大陸の新しい宗教や文化を国家運営に活用しようとし、反対派を排除して中央集権化を進めた 2. 蘇我氏は武家社会の到来を予見し、幕府を開くために伝統的な公家勢力であった物部氏を制圧した 3. 蘇我氏は守護大名としての地位を確立するため、山名氏と結んで応仁の乱を引き起こした 4. 蘇我氏は独自の神事による統治を目指し、仏教を広めようとした渡来人の一族を追放した
- 問5 天武天皇の時期に作成が開始された「庚午年籍」などの戸籍は、中央集権体制を築く上でどのような目的で作成されましたか。その目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 香川公立入試 類似)
1. 人民の居住地や氏姓を把握し、税の徴収や徴兵を確実にするための基礎とするため 2. 仏教による国家の安定を目指し、全国の寺院と僧侶の数を管理するため 3. 地方の豪族に対して土地の私有権を認め、その忠誠を確保するため 4. 諸外国との交易を円滑にするため、都市部の商人層の構成を調査するため
- 問6 法隆寺の建築に見られる特徴や背景について説明したものとして、歴史的事実に基づき最も適切な記述を選んでください。 (2024年 愛媛公立入試 類似)
1. 中国や朝鮮半島など大陸からの影響を強く受けた、日本で最初の本格的な仏教文化の特色を色濃く残している。 2. 平安時代の貴族たちが好んだ日本独自の様式である「寝殿造」を取り入れ、庭園との調和を重視している。 3. 鎌倉時代に武士の間で流行した禅宗の影響を受け、装飾を排した質実剛健な造りとなっている。 4. 室町時代の文化背景をもとに、現代の和風建築の原型となった「書院造」の様式で建てられている。
- 問7 聖徳太子が建立した法隆寺に代表される、日本で最初の本格的な仏教文化について、その名称として正しいものを選びなさい。 (2024年 三重公立入試 類似)
1. 飛鳥文化 2. 天平文化 3. 国風文化 4. 東山文化
- 問8 律令に基づく統治体制では、全国を「国・郡・里」の単位に分け、中央政府が地方を直接支配する仕組みが整えられました。この時、都から各地方へ派遣され、法や規定に基づいて徴税や裁判などの行政を担った役職の名称として正しいものはどれか。 (2023年 京都公立入試 類似)
1. 地頭 2. 国司 3. 守護 4. 検非違使
- 問9 645年に始まった政治改革において、中大兄皇子らが進めた「天皇を中心とした国づくり」の具体的な内容として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 愛媛公立入試 類似)
1. 土地や人民は豪族が私有するのではなく、すべて国家のものとする公地公民の原則を打ち出した 2. 地方の豪族に土地の支配権を完全に委ねることで、各地域の農業生産力を向上させた 3. 武士の力を結集して幕府を開き、貴族に代わって武家が政治の主導権を握る仕組みを作った 4. 実力のある人物を役人に登用するため、冠位十二階の制度をより強化して豪族の特権を認めた
- 問10 日本の歴史において、古代の律令国家の形成期と、近代の明治維新期の両方で共通して見られた「中央集権体制」の構築に関する説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 福井公立入試 類似)
1. 地方の有力者が所有する私有地を認め、その土地の管理を各地域に任せることで国家の安定を図った。 2. それまで地方の有力者が個別に支配していた土地や人民を、国家や天皇が直接支配することを目指した。 3. 権限を地方の役所に分散させることで、地域の事情に合わせた柔軟な政治運営を行おうとした。 4. 武士や貴族が土地を世襲的に支配する権利を強化し、身分制度に基づく統治を徹底した。
- 問11 6世紀後半の飛鳥時代において、大陸から伝わった仏教の受容を積極的に進めた蘇我氏と、日本の伝統的な神を重んじてこれに反対し、最終的に軍事衝突の末に滅ぼされた有力な豪族はどこか。 (2025年 岡山公立入試 類似)
1. 物部氏 2. 山名氏 3. 中臣氏 4. 大伴氏
- 問12 飛鳥時代の略年表において、白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れた直後の時期に行われた国防政策として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 大宰府周辺に水城を築き、各地に山城を建設して防人を配置した。 2. 全国に国分寺・国分尼寺を建立し、仏教の力で国家の安定を図った。 3. 元寇の襲来に備えて、博多湾の沿岸に石築地（元寇防壁）を築いた。 4. 院政を開始し、北面の武士を設置して上皇の警護を強化した。
- 問13 飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）は天皇中心の国づくりを進めるため、当時中国を統一していた隋に使節を派遣しました。この使節の代表として大陸へ渡り、進んだ制度や文化を日本に持ち帰る役割を担った人物は誰ですか。 (2024年 奈良公立入試 類似)
1. 小野妹子 2. 鑑真 3. 空海 4. 中大兄皇子
- 問14 天武天皇が進めた政策のうち、国家の正当性を示し、天皇の権威を強化する目的で行われた事業として最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 大阪公立入試 類似)
1. 国家の歴史を体系的にまとめるため、『日本書紀』や『古事記』の編纂を開始させた。 2. 仏教の力で国家の混乱を鎮めるため、東大寺の大仏造立や全国への国分寺建立を命じた。 3. 律令制度を完成させるため、日本で最初の本格的な法律である大宝律令を制定した。 4. 新しい政治の形を整えるため、唐の長安をモデルとした平城京への遷都を断行した。

- 問1 天智天皇の後継者争いに勝利して即位した天武天皇が、その後の政治において目指した国家のあり方として、最も適切な説明はどれですか。
(2026年 三重公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 天皇を中心とした強力な中央集権による律令国家の建設 | 2. 有力な貴族が政治の実権を握り、天皇を補佐する摂関政治の確立 | 3. 地方の豪族がそれぞれの土地を私有し、独立した権限を持つ封建制の導入 | 4. 武士が政治の表舞台に立ち、幕府を開いて軍事力を中心に統治する仕組み |
|------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
- 問2 663年に朝鮮半島で起きた白村江の戦いにおいて、日本（倭）が唐・新羅の連合軍に敗北した後、国内で取られた国防対策の説明として最も適切なものを選びなさい。
(2016年 愛媛公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 九州の大宰府付近に水城を築くとともに、防人を配置して大陸からの侵攻に備えた | 2. 博多湾の沿岸に石築地（元寇防壁）を築き、集団戦法を用いる敵の侵入を防いだ | 3. 蝦夷（えみし）の抵抗を抑えるために多賀城を築き、坂上田村麻呂を征夷大將軍に任じた | 4. 外国船の来航を制限するため、長崎の出島のみでオランダや中国との貿易を認めた |
|--|---|---|--|
- 問3 法隆寺の五重塔などの伝統的な建築物には、地震の揺れを逃がす仕組みとして「心柱（しんばしら）」という技術が使われています。この心柱の構造を応用し、中心部に鉄筋コンクリート製の筒を配置して制振効果を高めている現代の建造物を選びなさい。
(2020年 徳島公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|---------|----------|-----------|
| 1. 東京スカイツリー | 2. 瀬戸大橋 | 3. 東京都庁舎 | 4. 明石海峡大橋 |
|-------------|---------|----------|-----------|
- 問4 現存する世界最古の木造建築である法隆寺の金堂に安置されている、釈迦三尊像などの仏像に見られる彫刻様式の特徴を説明したものとして適切なものはどれか。
(2017年 岐阜公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 中国の北魏などの影響を受け、アーモンド形の目や、アルカイック・スマイルと呼ばれるかすかな微笑みが表現されている。 | 2. 平安時代の貴族の好みを反映し、奇木造の技法によって穏やかで優美な表情に仕上げられている。 | 3. 鎌倉時代の武士の力強さを象徴し、血管や筋肉の動きを写実的に表現した力強い造形である。 | 4. 唐の時代の豊かな影響を受け、丸みを帯びた顔立ちと豊満な体格が強調された写実的な様式である。 |
|---|---|---|--|
- 問5 645年、中大兄皇子や中臣鎌足らが蘇我氏をたおしたことをきっかけに始まった政治改革では、どのような国家体制を目指したか。最も適切なものを選びなさい。
(2019年 香川公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1. 天皇を中心とした中央集権的な国づくり | 2. 有力な豪族による合議制に基づいた政治 | 3. 武士が政治の実権を握る封建的な仕組み | 4. 外国の王をトップに据えた国際的な統治 |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
- 問6 7世紀後半に起こった壬申の乱について、その出来事背景や結果を説明した文として最も適切なものはどれか。
(2017年 高知公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 天智天皇の後継者をめぐって起こり、勝利した大海人皇子が天武天皇となって天皇中心の国づくりを進めた。 | 2. 地方武士の不満が高まったことで発生し、平将門が関東で自ら「新皇」を名乗って朝廷に反旗を翻した。 | 3. 天皇を退位したあとも政治の実権を握ろうとした白河上皇が、藤原氏の摂関政治を抑えるために院政を開始した。 | 4. 仏教勢力の影響を排除し、政治を立て直すために、桓武天皇が都を平城京から平安京へと移した。 |
|--|--|--|---|
- 問7 7世紀の東アジアの情勢について、朝鮮半島の北部に位置する国家が唐から大規模な軍事攻撃を受けたことで、日本（倭）を含む周辺諸国の国際的な緊張が高まった状況を説明した文章があります。この文章の中で、唐の攻撃の対象となり、東アジアの緊張の一因となった国家として正しいものを選びなさい。
(2020年 徳島公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|-------|-----------|
| 1. 高句麗 | 2. 新羅 | 3. 百濟 | 4. 加耶（任那） |
|--------|-------|-------|-----------|
- 問8 天智天皇が白村江の戦いでの敗北後に進めた、国家体制を整えるための改革において、670年に作成された日本初の全国的な戸籍の名称として正しいものを選びなさい。
(2026年 埼玉公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 庚午年籍 | 2. 庚寅年籍 | 3. 大宝律令 | 4. 班田収授法 |
|---------|---------|---------|----------|
- 問9 672年に発生した古代日本最大の内乱である「壬申の乱」は、どのような状況下で起こった出来事ですか。その背景として最も適切な説明を選びなさい。
(2019年 香川公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 天智天皇の死後、その跡継ぎとなる皇位継承をめぐって、天皇の弟と子の間で争いが起きた。 | 2. 聖徳太子の死後、蘇我氏が政治の実権を握り、独裁的な政治を行ったことに不満が募った。 | 3. 大化の改新を進める中大兄皇子に対して、旧勢力の貴族たちが一斉に反旗を翻した。 | 4. 唐と新羅の連合軍に敗れた後、国防体制の整備をめぐって朝廷内が二つの勢力に分かれた。 |
|---|--|---|--|
- 問10 7世紀後半、日本（倭国）は朝鮮半島への出兵で大敗したことをきっかけに、急速に国家体制の整備を急ぐこととなりました。この時期の歴史的な流れについて説明した文として、正しいものはどれですか。
(2020年 奈良公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 白村江の戦いでの敗戦後、国内の守りを固める必要が生じ、のちに壬申の乱を経て実権を握った天武天皇らが藤原京の造営や律令の整備を進めた。 | 2. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に勝利したことで、日本は朝鮮半島での影響力を強め、その記念として藤原京を造営した。 | 3. 壬申の乱で勝利した持統天皇が、百濟を救援するために白村江の戦いを引き起こし、その戦費をまかなうために藤原京から平城京へ遷都した。 | 4. 藤原京を造営した後に白村江の戦いが起き、その混乱に乗じて壬申の乱という後継者争いが発生した。 |
|---|---|---|---|
- 問11 律令制度に基づく中央官制において、神事をつかさどる神祇官とともに、政治の最高機関として位置づけられた組織を何といいますか。その下に八省を従え、実務を統括した名称を答えなさい。
(2024年 山梨公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|----------|--------|
| 1. 太政官 | 2. 摂政 | 3. 六波羅探題 | 4. 評定衆 |
|--------|-------|----------|--------|
- 問12 663年、日本（倭）は朝鮮半島の南西部に位置していた国を復興させるために大軍を派遣しましたが、中国大陆の唐と朝鮮半島の新羅による連合軍に大敗しました。この出来事を何といいますか。
(2024年 香川公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|----------|---------|
| 1. 白村江の戦い | 2. 壬申の乱 | 3. 刀伊の入寇 | 4. 文永の役 |
|-----------|---------|----------|---------|
- 問13 飛鳥時代、推古天皇の摂政であった聖徳太子（厩戸皇子）は、冠位十二階の制定とともに「十七条の憲法」を定めました。この法令が制定された主な目的として最も適切なものはどれですか。
(2024年 静岡公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--------------------------------------|--|---------------------------------------|
| 1. 天皇の命令に従うことなど、役人が守るべき道徳や政治を行う上での心構えを示すため | 2. 新しく開墾した土地を、期限を設けずに永久に私有することを認めるため | 3. モンゴル帝国のフビライ・ハンによる侵攻に備え、全国の武士を統制するため | 4. 戦後の民主主義に基づき、個人の尊厳を重んじる教育の理念を確立するため |
|--|--------------------------------------|--|---------------------------------------|

- 問1 天智天皇が政治の拠点として定めた場所は、現在の滋賀県にある琵琶湖付近に位置しています。この都の名称として正しいものを選びなさい。
(2021年 滋賀公立入試 類似)
1. 大津宮 2. 飛鳥浄御原宮 3. 難波宮 4. 藤原京
- 問2 中大兄皇子が中臣鎌足らとともに蘇我氏を倒し、天皇を中心とする国づくりを目指して始めた一連の政治改革において、目指すべき国家像を説明したのとして最も適切なものを選びなさい。
(2017年 沖縄公立入試 類似)
1. 土地と人民は国家（天皇）が所有・管理するという「公地公民」の原則に基づく中央集権国家 2. 鉄製の農具や武具を独占した「ワカタケル」のような強力な大王が各地の豪族を力で従える軍事国家 3. 仏教の力を政治に利用するため、全国に国分寺を建立し、僧侶を官吏として登用する宗教国家 4. 地方の有力な武士団に土地の支配権を認め、朝廷はその仲裁役としてのみ機能する封建国家
- 問3 7世紀の朝鮮半島では、唐と新羅が連合して勢力を拡大していました。660年に滅亡したある国を再興させるため、日本（倭）は大規模な軍隊を派遣して唐・新羅の連合軍と戦いましたが、663年の白村江の戦いで大敗を喫しました。日本が復興を支援したこの国はどこですか。
(2023年 福島県公立入試 類似)
1. 百済 2. 高句麗 3. 新羅 4. 加羅（任那）
- 問4 645年に始まった大化の改新では、天皇を中心とする新しい国家体制の構築が目指されました。この改革において、遣隋使や遣唐使として中国に渡り、大陸の進んだ政治制度や法律を学んで帰国した留学生や学問僧が任命された、政治の助言を行う重要な役職の名称として正しいものはどれですか。
(2024年 東京都公立入試 類似)
1. 国博士 2. 檢非違使 3. 執権 4. 防人
- 問5 7世紀初めに小野妹子らが使節として中国の隋へ送られた背景として、当時の日本が目指していたことについて述べたものとして最も適切な説明はどれですか。
(2018年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 中国の進んだ制度や文化を学び、国家の仕組みを整えるため 2. 中国の皇帝から日本の王としての地位を認めてもらうため 3. 中国の軍事力を背景に、朝鮮半島の新羅を攻撃するため 4. 中国で流行していた禅宗の教えを、僧に学ばせるため
- 問6 聖徳太子が制定した「十七条の憲法」の目的として、当時の政治的な背景から考えて最も適切な説明はどれか。
(2024年 徳島公立入試 類似)
1. 豪族どうしの争いを鎮め、役人としての自覚を持たせることで天皇中心の政治を目指した。 2. 氏姓制度を維持するために、有力な豪族が代々高い官職を独占することを認めた。 3. 唐の優れた法律にならい、日本で初めてとなる刑罰のきまりと政治の仕組みを明文化した。 4. 神話の時代から続く天皇の歴史を記録することで、天皇による統治の正当性を内外に示した。
- 問7 7世紀初め、聖徳太子（厩戸王）らが中央集権的な国家体制を整えるために定めた、個人の才能や功績に応じて位階を受ける制度を何といいますか。
(2022年 宮城県公立入試 類似)
1. 冠位十二階 2. 十七条の憲法 3. 公地公民 4. 班田收授法
- 問8 663年の白村江の戦いにおいて、日本が百済の復興を支援したものの唐・新羅の連合軍に敗北した出来事は、その後の日本の国家づくりに大きな影響を与えました。この敗戦を受けた当時の日本の対応として、最も適切な説明はどれですか。
(2023年 福島県公立入試 類似)
1. 唐や新羅の侵攻を恐れ、大宰府の北側に水城を築き、各地に山城を作って防衛を強化した。 2. 新羅と対抗するために、それまで対立していた高句麗と軍事同盟を結んで朝鮮半島へ再進出した。 3. 唐との国交を完全に断絶し、遣唐使の派遣を停止することで海外の争いから距離を置いた。 4. 敗戦の責任を問い、中大兄皇子を退位させて、新羅から受け入れた仏教を中心とした政治に切り替えた。
- 問9 飛鳥時代から平安時代にかけて、日本の朝廷は先進的な制度や文化を学ぶために中国へ使節を派遣しました。この使節の名称にも使われており、日本の律令国家形成に大きな影響を与えた中国の王朝名を選びなさい。
(2023年 秋田県公立入試 類似)
1. 唐 2. 隋 3. 宋 4. 元
- 問10 7世紀、日本は友好関係にあった百済が滅亡した際、その復興を支援するために朝鮮半島へ大軍を送りました。このとき、日本軍が白村江で戦い、大敗を喫した相手である二つの国の連合軍として正しいものを次の中から選びなさい。
(2023年 福井公立入試 類似)
1. 唐と新羅 2. 隋と新羅 3. 唐と高句麗 4. 元と高麗
- 問11 7世紀、朝鮮半島では唐と新羅が結んで百済や高句麗を滅ぼしました。日本（倭）は百済の復興を支援するために大軍を送りましたが、663年に朝鮮半島西岸の白村江で大敗しました。この「白村江の戦い」において、日本が戦った相手の組み合わせとして正しいものはどれか、選びなさい。
(2025年 茨城公立入試 類似)
1. 唐・新羅の連合軍 2. 唐・高句麗の連合軍 3. 新羅・高句麗の連合軍 4. 百済・新羅の連合軍
- 問12 飛鳥時代に聖徳太子が小野妹子を遣隋使として派遣した際、当時の日本（倭）が目的としていたことや、外交上の姿勢として正しい説明はどれか。
(2016年 香川公立入試 類似)
1. 中国の進んだ文化や制度を取り入れるとともに、従来の形式にとらわれない対等な立場での外交を目指した。 2. 唐の優れた律令制度を学ぶために、阿倍仲麻呂などの留学生を送り込み、国内の法整備を急いだ。 3. 後漢の皇帝に朝貢して金印を授かることで、九州地方にある奴国の支配力を強めようとした。 4. 魏の皇帝から「親魏倭王」の称号を得ることで、その武力を背景に邪馬台国による連合を維持しようとした。
- 問13 7世紀後半、日本が対馬や九州、瀬戸内海沿岸などに「山城」を築き、大規模な国防強化を行うこととなった直接の理由として正しいものはどれですか。
(2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れ、日本本土への侵攻が懸念されたため。 2. 蝦夷（えみし）との戦いが激化し、東北地方の支配権を確立するため。 3. 平将門の乱や藤原純友の乱が発生し、地方の治安が急速に悪化したため。 4. 遣唐使を廃止したことで唐との国交が断絶し、緊張状態が高まったため。
- 問14 聖徳太子が定めた十七条の憲法において、「天皇の命令を承った際には、必ず慎んでこれに従わなければならない」という趣旨の一節が記された主な理由として、最も適切なものはどれですか。
(2021年 鳥取公立入試 類似)
1. 役人の心得を説くことで、天皇を中心とする政治体制を整えるため 2. 大名の私的な婚姻を禁止し、幕府の統制を強めるため 3. 武士同士の領地争いを裁くための公平な基準を設けるため 4. 都市の工商業者に特権を与え、外国との貿易を盛んにするため

- 問1 飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）が推古天皇の摂政として政治を行っていた時期に定められた「冠位十二階」の制度について、その目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2019年 長崎県公立入試 類似）
1. 家柄にとらわれず、能力や功績のある人物を役人に登用するため
 2. 有力な豪族に対し、代々特定の役職に就く特権を認めるため
 3. 戸籍を作成して人々に土地を割り当て、税の徴収を確実にするため
 4. 仏教の教えを政治の基本とし、国民全体の道徳を高めるため
- 問2 7世紀、朝鮮半島では唐と新羅が結んで百済や高句麗を滅ぼしました。日本（倭）は百済の復興を支援するために大軍を送りましたが、663年に朝鮮半島西岸の白村江で大敗しました。この「白村江の戦い」において、日本が戦った相手の組み合わせとして正しいものはどれか、選びなさい。（2025年 茨城公立入試 類似）
1. 唐・新羅の連合軍
 2. 唐・高句麗の連合軍
 3. 新羅・高句麗の連合軍
 4. 百済・新羅の連合軍
- 問3 律令国家の形成過程において「公地公民」という原則が示された目的として、当時の社会状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 島根公立入試 類似）
1. 豪族による土地や人民の私有を禁じ、朝廷が全国の土地と人民を直接把握することで、徴税や統治の基盤を固めるため
 2. 農民の開墾意欲を高めるために、新しく耕した土地を永久にその人の私有地として認めるため
 3. 地方の豪族に一定の土地の支配権を残し、朝廷に協力的な姿勢をとらせることで内乱を防ぐため
 4. 仏教の教えに基づき、すべての土地は神仏のものであるとして、寺院が土地を管理する体制を作るため
- 問4 飛鳥時代から奈良時代へと至る時期に起きた次の4つの出来事について、時期の古いものから順に正しく並んでいるものはどれか。（2022年 千葉県公立入試 類似）
1. 聖徳太子による法隆寺の建立 → 中大兄皇子らによる蘇我氏の打倒 → 白村江の戦いでの敗北 → 壬申の乱
 2. 中大兄皇子らによる蘇我氏の打倒 → 聖徳太子による法隆寺の建立 → 壬申の乱 → 白村江の戦いでの敗北
 3. 聖徳太子による法隆寺の建立 → 白村江の戦いでの敗北 → 壬申の乱 → 中大兄皇子らによる蘇我氏の打倒
 4. 白村江の戦いでの敗北 → 壬申の乱 → 聖徳太子による法隆寺の建立 → 聖武天皇による国分寺建立の詔
- 問5 「白村江の戦い」「壬申の乱」「藤原京への遷都」の3つの出来事を、時期の古い順に正しく並べたものはどれですか。（2020年 奈良公立入試 類似）
1. 白村江の戦い → 壬申の乱 → 藤原京への遷都
 2. 壬申の乱 → 白村江の戦い → 藤原京への遷都
 3. 藤原京への遷都 → 白村江の戦い → 壬申の乱
 4. 白村江の戦い → 藤原京への遷都 → 壬申の乱
- 問6 663年の白村江の戦いにおいて、倭（日本）は百済の復興を支援しましたが、唐・新羅の連合軍に大敗を喫しました。この敗北を受け、大宰府周辺の守りを固めるために佐賀県に築かれた「基肄城（きいじょう）」などの山城には、どのような背景や目的がありましたか。（2019年 佐賀公立入試 類似）
1. 唐や新羅による日本本土への侵攻という国家的危機に備え、九州の政治・外交の拠点である大宰府を防衛する目的。
 2. 租・庸・調などの重い税負担に苦しんだ農民たちの反乱を鎮圧し、大宰府の役人が地方を監視する拠点とする目的。
 3. 朝鮮半島への再出兵を計画するための軍事訓練施設として、大陸に近い九州北部の山岳地帯に兵力を集結させる目的。
 4. 仏教による国家の鎮護を目的として、大宰府を望む山の上に広大な寺院や仏塔を建設し、外敵を退散させる祈禱を行う目的。
- 問7 聖徳太子（厩戸皇子）が「十七条の憲法」を制定した背景には、当時の政治的な課題を解決する狙いがありました。この法令を通じて太子が実現しようとした「国家のあり方」として、最もふさわしい説明はどれですか。（2024年 静岡公立入試 類似）
1. 有力な豪族が個別に権力を持つのではなく、天皇の下に役人が結集する中央集権的な国家
 2. 地方の農民に土地の私有権を認め、それぞれの生活を安定させることで成り立つ地方分権的な国家
 3. 海外の十字軍派遣の動きに合わせ、キリスト教を国教として受け入れる宗教的な国家
 4. 国民の選挙によって選ばれた代表者が、議会で法律を決定する立憲民主主義的な国家
- 問8 日本の歴史における主な出来事を時系列順に整理したとき、7世紀中頃に中大兄皇子らが中心となって進めた、天皇中心の国づくりを目指す一連の政治改革にあたるものはどれか。（2022年 青森県公立入試 類似）
1. 大化の改新
 2. 聖徳太子の政治
 3. 聖武天皇の仏教政策
 4. 桓武天皇の平安京遷都
- 問9 聖徳太子が小野妹子を中国の隋に派遣した際、隋の皇帝に宛てた国書の中に「日出づるところの天子、書を日没するところの天子に致す、恙なきや」という一節がありました。このような表現を用いて使節を派遣した聖徳太子の意図として、最も適切な説明を選んでください。（2022年 和歌山公立入試 類似）
1. 隋の皇帝の臣下として認めてもらい、朝鮮半島での軍事的優位を確保するため
 2. 当時の中国の圧倒的な武力を背景に、日本の統治権を委ねる意思を示すため
 3. 中国を上位とする従来の形式ではなく、対等な立場での国交を樹立しようとするため
 4. 隋で流行していた新しい仏教の経典を、日本へ無償で提供してもらうため
- 問10 飛鳥時代、聖徳太子が小野妹子を中国の隋に派遣した歴史的背景と目的の説明として、最も適切なものはどれですか。（2021年 熊本県公立入試 類似）
1. 大陸の進んだ制度や仏教文化を直接取り入れ、天皇を中心とした政治制度を整えるため。
 2. 白村江の戦いでの敗北を受けて、唐や新羅の侵攻に備えた外交交渉を行うため。
 3. 菅原道真の提言に基づき、形式的な外交を廃止して国内の政治改革に専念するため。
 4. 阿倍仲麻呂を隋の皇帝に紹介し、日本の律令制度が完成したことを報告するため。
- 問11 7世紀後半、天智天皇が亡くなった後に発生した「壬申の乱」の直接的な原因として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 愛知公立入試 類似）
1. 天皇の死後、その皇位継承をめぐる親族や有力な一族の間で生じた対立
 2. 地方で武士団が組織できるほどに成長し、土地の支配権をめぐる朝廷に反旗を翻したこと
 3. 重い税や労役を課しながらも人々を救おうとしない役人の政治に対し、農民が結集して抵抗したこと
 4. 大陸との国交を開きそうとする勢力と、積極的に文化を取り入れようとする勢力の外交方針の対立
- 問12 7世紀の飛鳥時代、日本（倭）は百済の復興を支援するために朝鮮半島へ大軍を派遣しましたが、白村江の戦いにおいてある2つの国の連合軍に大敗しました。この時、日本が対戦した連合軍の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。（2018年 富山県公立入試 類似）
1. 唐と新羅
 2. 隋と高句麗
 3. 元と高麗
 4. 宋と新羅
- 問13 7世紀後半、朝鮮半島で滅亡した百済を復興させるために日本が送った軍が、唐と新羅の連合軍に大敗した戦いを何というか、名称を答えなさい。（2021年 三重公立入試 類似）
1. 白村江の戦い
 2. 壇ノ浦の戦い
 3. 桶狭間の戦い
 4. 長篠の戦い

- 問1 日本の歴史上の出来事を整理した略年表において、古墳時代の大和政権による統一が進んだ後、平安時代の荘園の形成よりも前の時期に位置づけられる出来事として正しいものはどれですか。（2018年 静岡公立入試 類似）
1. 天智天皇の死後の後継争いに勝利した天武天皇が即位した。
 2. 平清盛が武士として初めて太政大臣の地位に就いた。
 3. 北条泰時によって武士の慣習をまとめた御成敗式目が定められた。
 4. 鎖国の体制が固まり、長崎でのみオランダや中国との貿易が行われた。
- 問2 7世紀後半、百済の滅亡と白村江の戦いでの敗北という対外的な危機を受け、唐・新羅連合軍による日本への侵攻に備えて、九州北部の沿岸などの要所に配置された兵士を何と呼びますか。（2020年 広島公立入試 類似）
1. 衛士
 2. 防人
 3. 健児
 4. 武士
- 問3 推古天皇の治世における出来事として、聖徳太子や蘇我馬子とともに進められた政策の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 静岡公立入試 類似）
1. 冠位十二階の制定、十七条の憲法の公布、遣隋使の派遣
 2. 大宝律令の完成、平城京への遷都、和同開珎の鑄造
 3. 公地公民の制、班田収授法の実施、防人の設置
 4. 検地の実地、刀狩令の公布、身分統制令の発令
- 問4 7世紀後半、日本が対馬や九州、瀬戸内海沿岸などに「山城」を築き、大規模な国防強化を行うこととなった直接の理由として正しいものはどれですか。（2016年 秋田県公立入試 類似）
1. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れ、日本本土への侵攻が懸念されたため。
 2. 蝦夷（えみし）との戦いが激化し、東北地方の支配権を確立するため。
 3. 平将門の乱や藤原純友の乱が発生し、地方の治安が急速に悪化したため。
 4. 遣唐使を廃止したことで唐との国交が断絶し、緊張状態が高まったため。
- 問5 飛鳥時代に推古天皇の摂政であった聖徳太子（厩戸王）が、役人の政治に対する心がまえを説くために制定した法は何ですか。「和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗となせ」という、人々の和を尊重し、争わないことを第一に掲げたものを選びなさい。（2022年 沖縄公立入試 類似）
1. 十七条の憲法
 2. 五箇条の御誓文
 3. 御成敗式目
 4. 武家諸法度
- 問6 西暦による歴史の時代区分において、西暦601年から西暦700年までの100年間を指す名称として正しいものを選びなさい。（2020年 神奈川県公立入試 類似）
1. 5世紀
 2. 6世紀
 3. 7世紀
 4. 8世紀
- 問7 飛鳥時代の出来事のうち、中大兄皇子（天智天皇）らによる大化の改新（645年）よりも前に起こった出来事はどれですか。（2026年 秋田公立入試 類似）
1. 聖徳太子によって小野妹子が隋へ派遣された
 2. 天武天皇が壬申の乱に勝利して実権を握った
 3. 桓武天皇によって平安京への遷都が行われた
 4. 正倉院に納められているような精緻な戸籍が全国で作られた
- 問8 小野妹子が中国の王朝である隋へ派遣された際、聖徳太子は「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す…」という内容の国書を持たせました。この記述から読み取れる、当時の日本が隋に対してどのような外交姿勢をとろうとしていたか、最も適切なものを選びなさい。（2021年 三重公立入試 類似）
1. 隋の皇帝に従属し、周辺諸国の支配権を認めてもらう姿勢
 2. 隋の皇帝に対して臣下としての礼を尽くし、称号を求める姿勢
 3. 隋と対等な立場での国交を結び、独自の地位を築こうとする姿勢
 4. 隋の文化を拒絶し、日本独自の鎖国体制を築こうとする姿勢
- 問9 古代日本の国家形成の過程において、天智天皇の後継をめぐる混乱を経て、中央集権的な統治が強化されたことを示す歴史上の出来事はどれか。（2018年 岡山公立入試 類似）
1. 壬申の乱
 2. 白村江の戦い
 3. 承久の乱
 4. 保元の乱
- 問10 飛鳥文化を象徴する法隆寺に関する記述として、歴史的背景を含めて説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2024年 三重公立入試 類似）
1. 世界最古の木造建築として知られ、大陸の技術を取り入れながら日本の仏教文化の基盤を築いた。
 2. 聖武天皇が国ごとに建立を命じた国分寺の総本山として、国家の保護を受けて発展した。
 3. 奥州藤原氏によって東北地方に建てられ、浄土信仰に基づく金色の建築様式が特徴である。
 4. 最澄が比叡山に開いた天台宗の拠点であり、平安時代以降の仏教の発展に大きく寄与した。
- 問11 7世紀後半、天智天皇が亡くなった後に発生した「壬申の乱」の直接的な原因として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 愛知公立入試 類似）
1. 天皇の死後、その皇位継承をめぐる親族や有力な一族の間で生じた対立
 2. 地方で武士団が組織できるほどに成長し、土地の支配権をめぐる朝廷に反旗を翻したこと
 3. 重い税や労役を課しながらも人々を救おうとしない役人の政治に対し、農民が結集して抵抗したこと
 4. 大陸との国交を開こうとする勢力と、積極的に文化を取り入れようとする勢力の外交方針の対立
- 問12 7世紀中ごろ、中大兄皇子と中臣鎌足が蘇我氏を倒して始めた政治改革（大化の改新）ののち、即位して天智天皇となった彼の事績について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2018年 埼玉公立入試 類似）
1. 唐や新羅による侵攻に備えて、西日本の要所に山城を築き、内陸の大津宮に都を移したほか、日本初の全国的な戸籍を作成した。
 2. 聖徳太子の摂政として冠位十二階や十七条の憲法を制定し、仏教を厚く保護して法隆寺などの寺院を建立した。
 3. 天武天皇のあとを継ぎ、律令国家の完成を目指して平城京に都を移し、和同開珎などの貨幣を鑄造させた。
 4. 壬申の乱で大友皇子を破って即位し、強力な権力を持って飛鳥浄御原宮で新しい政治の仕組みを整えた。
- 問13 7世紀後半に起こった「壬申の乱」の経緯とその結果について述べた文として、正しいものはどれか。名称や関係性に注目して選びなさい。（2024年 高知公立入試 類似）
1. 天智天皇の弟である大海人皇子が、天智天皇の子である大友皇子を破って即位した。
 2. 中臣鎌足が中大兄皇子と協力して蘇我氏を倒し、大化の改新を開始した。
 3. 聖徳太子が推古天皇の摂政となり、憲法十七条や冠位十二階を制定した。
 4. 桓武天皇が新しい政治を行うため、都を平城京から平安京へと移した。
- 問14 6世紀後半の飛鳥時代において、大陸から伝わった仏教の受容を積極的に進めた蘇我氏と、日本の伝統的な神を重んじてこれに反対し、最終的に軍事衝突の末に滅ぼされた有力な豪族はどこか。（2025年 岡山公立入試 類似）
1. 物部氏
 2. 山名氏
 3. 中臣氏
 4. 大伴氏

- 問1 飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）は官吏や貴族が守るべき規範として「十七条の憲法」を制定しました。この中で、「和を貴しとなす」という言葉に代表される社会の秩序や礼儀を説いた、中国の孔子を始祖とする思想は何ですか。 （2018年 滋賀公立入試 類似）

1. 儒教

2. 仏教

3. 道教

4. 神道
- 問2 7世紀後半、大和政権が唐や新羅からの侵攻に備えて、主に東国から徴兵した兵士を九州北部の警備にあてた制度を何と呼びますか。 （2025年 奈良公立入試 類似）

1. 防人

2. 健児

3. 衛士

4. 足軽
- 問3 7世紀後半から8世紀初頭にかけて、日本が律令国家としての仕組みを整えていく過程で起きた出来事として、正しい記述はどれですか。 （2025年 栃木公立入試 類似）

1. 中国の都の仕組みを取り入れ、大規模な官庁街を備えた日本初の本格的な都が造営された。

2. 地方の武士を統制し土地の管理を行うため、全国の国ごとに守護や地頭が設置された。

3. 大陸の政治混乱を受けて遣唐使の派遣を停止し、日本独自の国風文化が発展し始めた。

4. 女王が中国の王朝に使いを送り、皇帝から「親魏倭王」の称号と金印を授けられた。
- 問4 天智天皇の時代、香川県の屋島などの各地に防衛拠点となる山城（朝鮮式山城）が築かれるとともに、全国規模の戸籍が作成されました。これらの政策が共通して目的としていた当時の背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2017年 香川公立入試 類似）

1. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗北したため、国内の防衛体制と動員能力を強化しようとした。

2. 和同開珣などの貨幣を全国に流通させるため、人々の経済活動を正確に把握しようとした。

3. 平城京への遷都を円滑に進めるため、各地の有力な豪族を地方官として再編しようとした。

4. 大宝律令を完成させるため、仏教の力を利用して国を治める国家鎮護の思想を広めようとした。
- 問5 飛鳥文化を象徴する法隆寺に関する記述として、歴史的背景を含めて説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 （2024年 三重公立入試 類似）

1. 世界最古の木造建築として知られ、大陸の技術を取り入れながら日本の仏教文化の基盤を築いた。

2. 聖武天皇が国ごとに建立を命じた国分寺の総本山として、国家の保護を受けて発展した。

3. 奥州藤原氏によって東北地方に建てられ、浄土信仰に基づく金色の建築様式が特徴である。

4. 最澄が比叡山に開いた天台宗の拠点であり、平安時代以降の仏教の発展に大きく寄与した。
- 問6 645年に始まった大化の改新では、天皇を中心とする新しい国家体制の構築が目指されました。この改革において、遣隋使や遣唐使として中国に渡り、大陸の進んだ政治制度や法律を学んで帰国した留学生や学問僧が任命された、政治の助言を行う重要な役職の名称として正しいものはどれですか。 （2024年 東京都公立入試 類似）

1. 国博士

2. 検非違使

3. 執権

4. 防人
- 問7 律令制度に基づく中央官制において、神事をつかさどる神祇官とともに、政治の最高機関として位置づけられた組織を何といいますか。その下に八省を従え、実務を統括した名称を答えなさい。 （2024年 山梨公立入試 類似）

1. 太政官

2. 摂政

3. 六波羅探題

4. 評定衆
- 問8 白村江の戦いでの敗北を受け、九州北部には水城や大野城といった防衛施設が次々と建設されました。これらの施設や海岸線の警備にあたるため、主に東国などの遠方から徴用され、九州へ派遣された兵士を何と呼びますか。 （2022年 神奈川県公立入試 類似）

1. 防人

2. 御家人

3. 健児

4. 武士
- 問9 7世紀初めに小野妹子らが使節として中国の隋へ送られた背景として、当時の日本が目指していたことについて述べたものとして最も適切な説明はどれですか。 （2018年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 中国の進んだ制度や文化を学び、国家の仕組みを整えるため

2. 中国の皇帝から日本の王としての地位を認めてもらうため

3. 中国の軍事力を背景に、朝鮮半島の新羅を攻撃するため

4. 中国で流行していた禅宗の教えを、僧に学ばせるため
- 問10 「和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗（むね）とせよ」という言葉や、「三宝（仏・法・僧）をあつく敬え」といった条文が記された法令の目的として、最も適切なものはどれですか。 （2018年 茨城県公立入試 類似）

1. 身分にとらわれず、才能ある人材を中央政府に登用するため

2. 争いを避け、役人としての心得や仏教を重んじる精神を説くため

3. 土地や人民をすべて国家のものとし、地方支配を強化するため

4. 律令に基づいた裁判の基準を定め、刑罰の不平等をなくするため
- 問11 672年に発生した古代日本最大の内乱である「壬申の乱」は、どのような状況下で起こった出来事ですか。その背景として最も適切な説明を選びなさい。 （2019年 香川公立入試 類似）

1. 天智天皇の死後、その跡継ぎとなる皇位継承をめぐる、天皇の弟と子の間で争いが起きた。

2. 聖徳太子の死後、蘇我氏が政治の実権を握り、独裁的な政治を行ったことに不満が募った。

3. 大化の改新を進める中大兄皇子に対して、旧勢力の貴族たちが一斉に反旗を翻した。

4. 唐と新羅の連合軍に敗れた後、国防体制の整備をめぐる朝廷内が二つの勢力に分かれた。
- 問12 663年の白村江の戦いにおいて、日本が百済の復興を支援したものの唐・新羅の連合軍に敗北した出来事は、その後の日本の国家づくりに大きな影響を与えました。この敗戦を受けた当時の日本の対応として、最も適切な説明はどれですか。 （2023年 福岡県公立入試 類似）

1. 唐や新羅の侵攻を恐れ、大宰府の北側に水城を築き、各地に山城を作って防衛を強化した。

2. 新羅に対抗するために、それまで対立していた高句麗と軍事同盟を結んで朝鮮半島へ再進出した。

3. 唐との国交を完全に断絶し、遣唐使の派遣を停止することで海外の争いから距離を置いた。

4. 敗戦の責任を問い、中大兄皇子を退位させて、新羅から受け入れた仏教を中心とした政治に切り替えた。
- 問13 大化の改新から始まる律令国家の形成過程において、天智天皇の死後の後継者争いに勝利した天武天皇が、その後の政治で目指したこととして最も適切な説明はどれか。 （2018年 岡山公立入試 類似）

1. 仏教の力を借りて、地方の豪族に土地の私有を認めること。

2. 天皇の権威を強め、法に基づき全国を直接統治する中央集権体制を確立すること。

3. 遣唐使の派遣を停止し、日本独自の国風文化を広めること。

4. 武士の協力を得て、朝廷の警備を強化し、新しい幕府を開くこと。
- 問14 聖徳太子が活躍した飛鳥時代初期の文化や制度に関する記述として、正しいものはどれですか。 （2026年 奈良公立入試 類似）

1. 世界最古の木造建築群とされる法隆寺が建立され、仏教を中心とする文化が栄えた。

2. 個人の家柄を重視し、氏姓制度に基づいて特定の氏族が世襲で高い官職を独占した。

3. 武士の心得を記した成文法が作られ、各地の守護や地頭がこれに従って土地を統治した。

4. 漢文体による十七条の憲法に加え、律（刑罰）と令（政治規定）が同時に整備された。